

**令和4年度 [5002] 若手教員授業力向上セミナー
～オンラインでつながる学び合いの輪～ 実施要項**

新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン型の形態で開催します。

- 1 目的 授業の目標を踏まえ、児童生徒を主体とした授業のあり方を理解し、実践的指導力を身に付ける。
- 2 主催 島根県教育委員会
- 3 主管 島根県教育センター
- 4 開催期日

回	実施日
第1回	5月17日(火)
第2回	6月8日(水)
第3回	7月5日(火)
第4回	8月8日(月)
第5回	9月7日(水)

- 5 会場 所属長が指定する場所
(受講者と講師、島根県教育センターを **Zoom** でつなぎ、**オンライン**で実施)

- 6 受講者
 - ・令和4年度の島根県公立学校臨時的任用教員等志願者名簿登載者で希望する者（県内公立学校に講師及び非常勤講師として勤務している者を含む）。
 - ・採用3年目までの教諭で希望する者。

- 7 内容及び講師
 - 内容 ・指導案検討・模擬授業等視聴（2～5人程度のグループによる。一人あたり25分程度。Zoomで模擬授業等の様子を配信・視聴。人数に応じてブレイクアウトルームに分かれて実施。）
 - ・グループ協議（指導案検討・模擬授業等の視聴後実施し、指導主事等によるアドバイスを受ける。）
 - 講師 島根県教育センター 指導主事
島根県教育センター浜田教育センター 指導主事
 - ※受講人数の関係で複数回受講希望の場合、協議のみの参加もあります。
 - ※模擬授業は、主に導入部分を行ってください。

- 8 日程
■毎回 15:30～17:00（15:20入室完了）

15:00	15:30	40	16:05	16:30	55	17:00
受付 接続開始	開講行事 説明	模擬授業等 協議①	模擬授業等 協議②	模擬授業等 協議③	振り返り	閉講行事

※受講者の人数に応じて、複数のブレイクアウトルームを設けて実施する。

9 準備物

□学習指導案（略案）A4判1枚程度（当日、画面共有してもよい）

※作成する際、別紙「模擬授業等・協議の進め方について」を参考にしてください。学習指導案の様式は、島根県教育センターホームページ（トップページ＞必修的（管理職/職務/テーマ）研修＞研修一覧「5002テーマ 若手教員授業力向上セミナー」**学習指導案形式**）からダウンロードしてください。

10 その他

- (1) 島根県教育センターホームページ（トップページ＞必修的（管理職/職務/テーマ）研修＞研修一覧「5002テーマ 若手教員授業力向上セミナー」）から、もしくは下記 Google フォームから**開催期日の2週間前までに**申し込んでください。

URL <https://onl.la/pc7W3Rx>



- (2) Web 会議システム（Zoom）での受講に関する詳細については、メールでご連絡します。
- (3) Web 会議システムが利用できる機器及び校内の研修場所の確保をお願いします。やむを得ず、オンライン受講ができない場合には、下記の担当者にお問い合わせください。
- (4) 研修時間中は、公務等により離席することはできません。
- (5) 欠席及び視聴しない時間が生じる場合は、管理職を通じて担当者に早急に連絡をしてください。また、島根県教育センターHPにある欠席（遅刻・早退）届【様式第1号】による手続きを行ってください。
- (6) この研修について不明な点は、次の担当者に問い合わせてください。

島根県教育センター 企画・研修スタッフ 福井 道明 TEL 0852-22-5866

FAX 0852-22-5581

E-mail fukui-michiaki@edu.pref.shimane.jp

(別紙)

模擬授業等・協議の進め方について

◆模擬授業・協議のテーマ 「本時のねらいが明確な授業」

「児童生徒を主体とした授業づくり」

◆グループに分かれて模擬授業と協議を行います。基本的に受講者が主体的に進めていく研修とします。

1 模擬授業について（※事前に録画した模擬授業動画を利用しても良い）

(1) 模擬授業の時間（目安）

- ① 1人25分
- ② 時間配分（準備・説明3分、模擬授業10分、ジャムボード入力・協議12分）

(2) 進め方について

- ① 名簿順に授業を行ってください。
- ② 司会や計時も順番に行ってください。（授業が終わった人・最初は名簿の最後の人）

(3) ジャムボード入力について

※下記の URL またはQRコードより Google ジャムボードにアクセスしてください。



URL: <https://onl.sc/ENPAJs7>

- ① 模擬授業終了後、次のことについて付箋に書いてください。

「本時のねらいが明確な授業」「児童生徒を主体とした授業づくり」について

… 効果的であったと思われる教師の手立て等

… 授業者への提案

- ② 青とピンクについてそれぞれ1枚以上入力してください。
- ③ 授業者自身も時間があれば入力してください。

(4) 協議について

- ① 司会の人から「ジャムボード（模擬授業振り返りシート）」の付箋についてコメントしていきます。（「本時のねらいが明確な授業」「児童生徒を主体とした授業づくり」の視点で）
- ② それに付け加えながらメンバーの付箋を貼ってください。
- ③ 最後に授業者が特に意識した視点について協議します。
- ④ 適宜、担当者からアドバイスをもらいます。

2 授業の振り返りについて

- ① 全員の模擬授業等が終わってから、自分の付箋を整理します。
- ② 「課題点」の原因等について考え、整理します。
- ③ ①、②を踏まえて、「本時のねらいが明確な授業」「児童生徒を主体とした授業づくり」とはどのような授業か、自分がめざしたい授業について考察します。